

令和7年度自然歩道関係功労者表彰 被表彰者

No.	受賞者(推薦元)	功績概要	主な活動地域
1	江口 智昭 (えぐち ともあき) (鹿児島県)	平成27年から鹿屋市内の九州自然歩道や高隈山系の登山道の整備・維持管理を実施している。また、鹿屋市認定登山ガイドとして、鹿屋市内の登山のガイド活動、登山誘客イベント等を行っている。	九州自然歩道、高隈山系登山道等
2	瓶ヶ森を守る会 (かめがもりをまもるかい) (愛媛県)	主な活動としてはUFOライン(高知県の町道瓶ヶ森線)の開通する4月から閉鎖となる11月までの間、2人1組になり2週間程度の間隔で登り、瓶ヶ森の避難小屋とバイオトイレの清掃、水源地の維持管理、旧ヒュッテの補修、周辺の登山道の笹刈り作業等を実施している。活動をしている中で登山者から「登山道(縦走路)の笹が伸びすぎて足元が良く見えず、歩くのに苦労する。」声が聞こえてきたため、令和4年度に「石鎚山系登山道笹刈りプロジェクトin愛媛・高知」を立ち上げて、年間数回の笹刈り活動等を実施した。	瓶ヶ森を中心とした石鎚山系(石鎚国定公園)
3	くじゅうネイチャーガイドクラブ (九州地方環境事務所)	平成24年より、阿蘇くじゅう国立公園のくじゅう地域内の黒岩・泉水山の登山道の草刈りを実施している。九州自然歩道においても同年から、草刈り及びゴミ拾いを実施。 近年では、令和2年度の豪雨からの登山道の復旧を契機とした、ボランティアとの登山道整備活動も盛んに行っている。	阿蘇くじゅう国立公園くじゅう地域、九州自然歩道